

豊かな自然と保津川下りで親しまれる京都府亀岡市。実は全国の中でも数多くの映画やドラマのロケ地として活用され、昔から映画との深い関わりを育んできました。今回、亀岡で撮影された作品と、亀岡にゆかりのある作品を上映する、亀岡初・亀岡でしかできない映画祭を開催します。

映画のまちで
思いっきり亀岡の
映画を楽しもう！

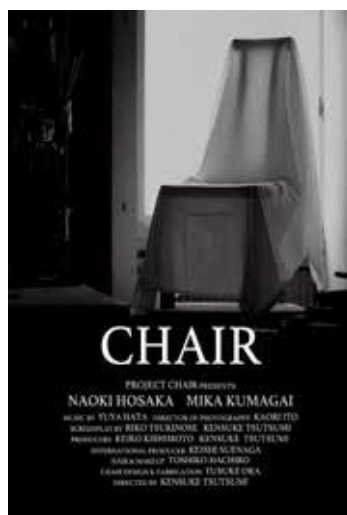
オープニングセレモニー
&『侍タイムスリッパ』は
誰でもご参加無料です！

👉 タイムスケジュール

30分前より受付開始。満席の場合は入場をお断りする場合がございます。
スケジュールは予定です。詳細は公式HPで最新情報をご確認ください。

日・会場	10:00~	13:00~	16:00~	17:00~	19:00~
9/21月・祝 無料 運動公園野外ステージ				オープニングセレモニー&『侍タイムスリッパ』 キッチンカーとロケ弁フェアも来るよ「小雨上映」 ※悪天候により上映を中止する場合がございます。	
9/22火・祝 ガレリア亀岡「響」ホール	『華の季節』	『ヴィレージ』	『WILD BOYS』		
9/23水・祝 ガレリア亀岡「響」ホール	『馬ありて』	『かめじん』	『CHAIR』		
9/26土 ガレリア亀岡2F「大広間」		『華の季節』	『ヴィレージ』	『かめじん』	
9/27日 ガレリア亀岡2F「大広間」	『CHAIR』	『WILD BOYS』	『馬ありて』		
10/3土 ガレリア亀岡「響」ホール	特別上映 『侍タイムスリッパ』	エンディングセレモニー&受賞作上映			
	10:00~	13:00~	16:00~	19:00~	

👉 上映作品紹介



特別招待上映

『侍タイムスリッパ』(2024年)132分
監督:安田淳一
出演:山口馬木也、富家ノリマサ、沙倉ゆうの
解説/幕末。会津藩士の高坂は家老からの「長州藩士を討て」という命に従うが、そこで突然落雷があり、高坂はタイムスリップして2000年代の京都のドラマ・映画の撮影所に飛んでしまう。異なる時代での生活に混乱する高坂だが、そこで時代劇の「斬られ役」という仕事を得る。やがて10年前に時代劇からの卒業を宣言したスター俳優・風見が主演する新作時代劇で準主演に抜擢されるが、実は風見も過去からタイムスリップした侍で……。第48回日本アカデミー賞で最優秀作品賞など2部門を制した話題作！

『華の季節』(2023年)107分

監督:片岡れいこ 原作:山本周五郎
監修・撮影監督:安田淳一
出演:松本杏海、難波江基己
解説/男として育てられた華族の娘・珠緒。その愛と葛藤の青春を瑞々しく描く、不朽の名作が京都・亀岡を舞台に蘇る。家訓の為に男として育てられた華族の娘・珠緒。勇ましくあろうとする珠緒に、母親は冷たく、幼い頃から傍らにいた10歳年上の家庭教師・見士郎だけが心を許せる友となっていた。しかし、初潮とともに自分の本当の性を知り、信じていた見士郎に対し困惑の念を抑えきれなくなり……。山本周五郎原作『菊千代抄』を、明治初めの京都を舞台に、切なくも華やかに繰り広げる長編純愛ロマン。

『CHAIR』(2024年)44分

監督:堤健介
出演:坂本直希、熊谷弥香
解説/家具職人の悠と翔は、双子の兄弟だ。オリジナルの椅子で評価された兄の悠は、地方に工房を構え、成功の道を歩んでいた。だが、そんな悠の影に隠れて生きる弟の翔は、鬱屈した感情を抱かずにはいられなかった。ある夜、翔は悠の手にかけてしまう。そして、翔は悠になりすまし、兄の地位を手に入れる。誰もが翔を悠だと信じて疑わなかった。悠の恋人・芙蓉美が工房を訪れるまでは…。

『馬ありて』(2019年)88分

監督:笹谷遼平
北日本を舞台に、馬と人間の生活を追ったドキュメンタリー映画。マイナス25度の北海道の地で何百キロの重りとソリを引く「ばんえい競馬」に挑戦する馬と馬飼、車が入れないような山中で伐採した木材を馬を使って運び出す「馬搬」の職人、馬の売買で生計を立てる「ばくろう」、そして馬と人間の娘の悲恋を描いた民話「オシラサマ」など、約1800年前からはじまったとされる馬と人間の密な関わりをモノクロの映像でとらえていく。

お得な回数券で、さらにエンディングと抽選会、受賞作が楽しめる!!

👉 **チケット** 6回券+エンディング入場券¥6000(前売り¥5000) 1回券(当日のみ)¥2000

回数券には、投票用紙と抽選券が付いています。回数券は前売り券が断然オトク!前売り券の販売所は市内の下記店舗にて。

・大垣書店・宮脇書店・さわだ書店・ガレリア亀岡・かめまるマート(JR亀岡駅観光案内所)

👉 **オープニングセレモニー&『侍タイムスリッパ』上映!9/21(月祝)きてね!**

オープニングセレモニーはどなたでも無料で参加できます。上映作品はもちろん亀岡でロケが行われた『侍タイムスリッパ』運動公園野外ステージにて、キッチンカーやロケ弁フェアも開催します。悪天候の場合は開催を中止する場合がございます。

👉 **エンディングセレモニー&受賞作上映!10/3(土)お楽しみ抽選会もあるよ!**

エンディングセレモニーは、回数券をご購入の方は全員、お持ちでない方は¥2000で参加できます。

映画監督や俳優及び関係者、ロケ地や協賛企業出品の豪華抽選会も予定しています。そして皆様の投票で選ばれた作品の表彰式と、グランプリ作品の上映まで、お楽しみいただけます。

👉 **ロケ弁フェア**

映画の撮影現場といえばロケ弁! 亀岡には、フィルムコミッションとの連携の元、現場へロケ弁を配達するお店が多数あります。各店が腕によりをかけて作り、有名俳優や監督の活力になっている、そのロケ弁を上映会場にて販売します!

👉 **みんなの投票で決まるグランプリ!**

回数券には投票用紙がついています。皆様が良いと思った2作品に○印をつけ、エンディングセレモニーまでに投票箱に投函ください。映画や映画祭へのご意見・ご感想を添えていただくと大変励みになります。

👉 **本映画祭の趣旨と協賛のお願い**

亀岡市は、京都市内の撮影所から近く、豊かな自然や歴史的景観に恵まれていることから、数多くの映画やドラマのロケ地として活用されてきました。しかし、映画が有名になっても、その撮影が亀岡で行われていることはあまり知られていません。保津川映画祭は、亀岡で撮影された作品をはじめ、亀岡にゆかりのある作品を上映し、映画を通じて、亀岡のロケ地としての価値や地域の魅力を広く発信することを目的としています。本映画祭は、市民を中心とした実行委員会が企画・運営しています。継続的な開催と充実した運営を実現するため、皆様からのご協賛をお願いしております。ご協賛は、映画祭の運営費や上映環境の整備、文化財の保護、映画人の育成、広報活動などに活用させていただきます。本映画祭の趣旨にご賛同いただき、ご支援・ご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。 ※締切2026年9月5日

👉 お申し込みは[一口¥5000]リーフレットにお名前を掲載させていただきます。右記QRコードよりお申込み、お振込いただき、受付完了です。

お申込フォーム



👉 **上映作品紹介**



『ヴィレッジ』(2023年)120分
監督:藤井道人
出演:横浜流星、黒木華
解説/地方の霞門村。少年時代、巨大なごみ最終処分場の建設に反対した父親が殺人事件を起こして焼身自殺をした青年・優は現在、皮肉にもごみ最終処分場で働いていた。しかし母親が背負った借金をヤクザに返済することでストレスを感じ、日常に絶望していた。そこへ幼なじみの美咲が東京から戻り、彼女と愛し合う仲になる。一方、ごみ最終処分場で優の上司でもある村長の息子・透は以前から美咲に片想いしていて、優に激しく嫉妬し……。現代社会の闇を投影した異色のサスペンス・エンタテインメント。



『かめじん』(2018年)80分
監督:森本J遊矢
出演:並河杏奈、内藤豪
解説/亀岡出身の主人公。地元を出て働くことを期待して京都市内の会社に就職するが、上司から亀岡勤務を言い渡されてしまう…。モヤモヤした気持ちを抱えながらも一生懸命に仕事をしていると、次第に商店街の人々に愛されはじめ、亀岡の良さに気づく。その一方で、亀岡を出たい気持ちも拭いきれない主人公は、次の行動に出ることを決意する。「H商店街創生プロジェクト」の一環で制作された地域発信型のヒューマンドラマ。



『WILD BOYS』(2024年)119分
監督:ZAK BANEY
出演:歳内王太、吉本陸翔
解説/親に置き去りにされ、児童養護施設に連れていかれることになったコウガを救えるのは、たった一人の親友マモルだけ。二人が考えた計画は山に隠れて大人になるまで自給自足生活することだった。理想とは裏腹に、大自然を相手に四苦八苦のサバイバル。次々と降りかかる困難を乗り越え、大冒険の毎日が続く。ワイルドボーイズたちは無事に山を下りることができるのか。必死に搜索する親や警察にとっても、忘れられない夏の冒険がスタートする。2024年カンヌ国際映画祭マルシェ・ドゥ・フィルム上映作品。

■事務局/堤健介
京都府亀岡市馬路町三ツ辻6-7
mail:project.chair.2023@gmail.com

■窓口090-3575-7706(日置)

後援/亀岡市
亀岡市観光協会
京都新聞
亀岡映画センター
亀岡情報ネット
かめらぶ
亀二ケーション
アトリエニコラ
ワンウェイフィルム
協力/京都亀岡フィルムコミッション

第43回全国都市緑化フェア
in京都丹波記念事業

主催/保津川映画祭実行委員会

保津川映画祭HP

